



生産者の技術の高さで食味良好 「藪塚こだま西瓜」の試食宣伝会が開催！

JA太田市「藪塚こだま西瓜」試食宣伝会

- 期日：3月1日(金)
- 場所：大田市場 東京青果
- 主催：JA太田市、JA全農ぐんま等
- 内容：「藪塚こだま西瓜」の紹介や試食宣伝等

糖度高くシャリ感も良好！

JA太田市の「藪塚こだま西瓜」が初出荷を迎えることから、産地よりJA太田市の役職員や生産者が多数訪れて試食宣伝会が開催されました。また、太田市のマスコット「おおたん」と群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」、さらにミス太田市も応援に駆けつけて会場を大いに盛り上げました。

こだますいかのH30年都中央入荷量は、群馬県は2位で占有率は14%ですが、3月の占有率は48%と1位です。入荷量伸長率(H30/H25)は84%と減少傾向ですが、平成26年の雪害以降は順調な回復を図っています。(1位は茨城県で占有率は38%、同伸長率は106%と増加傾向)。

今年の「藪塚こだま西瓜」は、定植時から1月の天候が良く、生育は前年に比べ前進傾向で推移しています。2月に入ってからの曇雨天で肥大が落ち着いてきましたが、着果や肥大が順調に経過しており、糖度は13～15度でシャリ感も上々で、生産者の技術の高さで例年以上に食味の良いこだますいかに仕上がっているとのこと。

「藪塚こだま西瓜」の食味大好評！

当日は、「藪塚こだま西瓜」のリーフレットが配布され、試食用にカットされたこだますいかが市場関係者に提供されました。市場関係者の品質や食味の評価も高く、「今年も美味しいね」、「いつも買っているよ」と大好評で、「藪塚こだま西瓜」の食味の良さと特徴をPRしました。

産地からは「『藪塚こだま西瓜』の試食も大好評で知名度は年々高くなっていることを実感しています。今年は天候も良く、甘さ・シャリ感ともに前年を上回る食味に仕上がっています。今年も安定的に果実品質と食味のよいこだますいかを出荷するので、市場関係者の取扱いよろしくお願ひします。」とコメントがありました。



「藪塚こだま西瓜」展示



「ぐんまちゃん」と「おおたん」が群馬県をPR



試食宣伝の様子



産地挨拶